

# 競技注意事項

## 1 競技規則について

本大会は、2022年度日本陸上競技連盟競技規則および大会申し合わせ事項によって実施する。  
競技用シューズについて、小学生種目は競技規則 TR5.2 を適用しない。

## 2 練習について

- (1) 練習は、サブトラック（競技場南の手柄山中央公園）を使用すること。ただし、フィールド競技の練習は禁止する。  
フィールド競技の練習は、招集完了後、競技役員の指示により競技場内で行う。
- (2) サブトラックの使用上の注意は下記の通りとする。
  - ア) レーンが少ないので、ウレタン舗装路のジョグはしない。
  - イ) レーンは左回りのみで、逆走はしない。
  - ウ) サブトラックー競技場間の移動は、安全を考慮しできるだけ歩道橋を利用すること。

## 3 招集について

- (1) 招集所は第2ゲート入口付近に設ける。
- (2) 各種目の招集開始時刻・完了時刻は、プログラム記載の競技日程欄を参照すること。
- (3) 招集の手順について
  - ア) 競技者は招集開始時刻に招集所で競技者係の点呼を受ける。その際アスリートビブスとスパイク（ピンの長さは9mm以内）の点検を受ける。このときに点呼に応じない、または招集完了時刻に遅れた競技者は、棄権とみなし処理する。  
※ランニングシューズのソールの最大の厚さ 800m以上のトラック種目：25mm以内  
それ以外のトラック種目・フィールド種目：20mm以内
  - イ) 点呼の代理人は認めない。
  - ウ) トラック競技に出場する選手は競技者係で腰ナンバーカードを受け取り、右腰につけて競技に出場すること。  
競技終了後、800m未満：シールタイプのもの。各自で処分すること。  
800m以上：布タイプのもの。ゴール後、回収するので競技役員の指示に従うこと。
  - エ) 当該種目を欠場する者は、あらかじめ欠場届（招集所備付）を競技者係に提出すること。

## 4 競技について

- (1) トラック競技のレーン順、フィールド競技の試技順はプログラム記載順とする。
- (2) 不正スタートについては、中学生以上は1回で失格とする。小学生のスタートは2回制で実施する。
- (3) 小学生50mはスタンディングスタートとする。小学100mは原則クラウチングスタートとする。  
小学生はスターティングブロックの使用は認めない。
- (4) 競技用具は、すべて競技場備え付けのものを使用すること。

## 5 アスリートビブスについて

- (1) アスリートビブスは2022年度登録番号を使用する。
- (2) 中学生と小学生については各校の学校番号を使用する。

## 6 その他

- (1) メインスタンドにシートを敷くことを禁止する。（使用座席の表示が隠れるため）
- (2) 競技開始後は、競技役員・補助員・選手以外は許可なく競技場内に入ることを禁止する。
- (3) 競技中に発生した傷害、疾病について、主催者は傷害保険に加入の範囲内および現場での応急処置以外の責任は一切負わない。
- (4) 盗難防止には、各個人又は各チームで十分注意すること。万一盗難にあった場合、主催者はその責任を負わない。  
拾得物については庶務係（第2ゲート前テント）で保管する
- (5) ゴミは、必ず各自で持ち帰ること。

## 7 事務連絡

- (1) 個人、各団体で必ず受付をすること。受付は、第2ゲート付近で7時30分から行う。
- (2) 競技場の開門時刻は、7時30分とする。  
感染防止や交通妨害・事故防止のために、早朝より並ばないように注意すること。
- (3) 競技場には駐車場がないので、手柄山付近の有料駐車場を使用すること。（普通車1日200円）
- (4) 別紙の「姫路チャレンジ記録会 連絡事項」を必ず確認すること。